

2019 年度第 2 回経営協議会議事要録

- 1 日 時 2019 年 6 月 27 日(木) 14:13~16:27
- 2 場 所 ホテルアソシア 5 階「チェリールーム」
- 3 出席者 議長 大西学長
鎌土委員, 谷口委員, 古野委員, 合田委員, 大貝委員, 寺嶋委員, 神野委員, 児島委員
- 4 欠席者 松井委員 (委任状提出), 佐原委員 (委任状提出)
- 5 列席者 佐藤監事, 牧監事
- 6 議 題

[審議事項]

- (1) 豊橋技術科学大学学則の一部改正について
- (2) 2020 年度国立大学法人運営費交付金概算要求等について
- (3) 平成 30 事業年度決算について
- (4) 目的積立金の使途について
- (5) 大学機関別認証評価について
- (6) 平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する報告書 (案) 等について
- (7) 新年俸制の給与構成の基本的な考え方について
- (8) 国立大学法人豊橋技術科学大学経営協議会の運営に関する取扱いの制定について

[報告事項]

- (1) 令和 2 (2020) 年度施設整備費概算要求について

[その他事項]

- (1) 最近の国立大学法人をめぐる動向等について
- (2) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

7 議 事

議事に先立ち, 2019 年度第 1 回議事要録 (案) について, 原案のとおり確認された。

[審議事項]

- (1) 豊橋技術科学大学学則の一部改正について
学長から, 資料「審議 1」に基づき, 学則の一部改正案について説明があり, 審議の結果, 承認された。
なお, 文言等の軽微な修正に係る取扱いについては, 学長に一任とすることが, 併せて承認された。
主な意見等については, 次のとおり。
 - ・高等専門学校機構においても, 外国での高等専門学校設置について対応を進めているが, 外国で高等専門学校 (KOSEN) の名前が無断使用されないよう, 商標登録を行うなど, 慎重に対応を行っている。
- (2) 2020 年度国立大学法人運営費交付金概算要求等について
学長から, 資料「審議 2」に基づき, 文部科学省から示された「令和 2 年度国立大学法人運営費交付金の重点支援等に係る概算要求の方向性について」及び本学の概算要求に係る検討状況について説明があり, 審議の結果, 機能強化構想の各戦略・取組の内容に沿って作業を進めていくこと及び「地方創生」・「Society5.0」に向けた教育研究組織整備について要求することが承認された。
なお, 今後の要求事項等の精査及び文部科学省との調整等については, 学長に一任することが確認された。
主な意見等については, 次のとおり。
 - ・運営費交付金における重点支援等の基本的な枠組みの対象となる金額は決まっているか。(回答) 現状では文部科学省から予算の枠組みについては明示されていない。

(3) 平成 30 事業年度決算について

大貝理事から、資料「審議 3」に基づき、平成 30 事業年度決算の概要について説明があった後、佐藤監事及び牧監事から、同資料の監査報告書に基づき、監査結果について報告があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件については、6 月末日までに財務諸表等を文部科学大臣に提出することが確認された。

また、財務諸表等に軽微な修正があった場合の取扱いについては、学長に一任とすることが併せて確認された。

(4) 目的積立金の使途について

学長から、資料「審議 4」に基づき、平成 30 事業年度決算の結果から見込まれる目的積立金について、学内公募により教育研究環境整備に充てる計画である旨説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 大学機関別認証評価について

大貝理事から、資料「審議 5」に基づき、大学機関別認証評価の受審に向けた自己評価書（案）等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件については、6 月末日までに大学改革支援・学位授与機構に提出する旨、確認された。

また、文言などの軽微な修正等があった場合の取扱いについては、学長に一任とすることが併せて承認された。

主な意見等については、次のとおり。

- ・自己評価にあたり、優れた取組としてアピールしているものはあるか。
(回答) 優れた取組としてアピールできるものについては、各基準内の「優れた成果が確認できる取組」欄に記載している。
- ・取組において、学生参加数などの客観的なデータが明示できれば、取組の評価に活用できる他、実地検査での対応にも備えることができるのではないか。
(回答) 図書館利用数等、データを記載可能なものについてはできる限り記載をしている。

(6) 平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）等について

大貝理事から、資料「審議 6」に基づき、平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件については、6 月末日までに国立大学法人評価委員会に提出する旨、確認された。

また、文言等の軽微な修正等があった場合の取扱いについては、学長に一任とすることが併せて承認された。

主な意見等については、次のとおり。

- ・長岡技術科学大学及び高等専門学校との連携について、国立大学改革推進補助金終了後も継続して取り組んでいることについて記載してはどうか。
(回答) 長岡技術科学大学及び高等専門学校との連携に係る目標・計画については、「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」の一つに認定されており、国立大学改革推進補助金終了後の連携事業継続についても、報告書内に特記する形で記載している。
- ・業務費における教育経費及び研究経費の割合が過去 5 年間で減少傾向にあるのはなぜか。
(回答) 減価償却費の減少が主に影響していると思われる。

- (7) 新年俸制の給与構成の基本的な考え方について
大貝理事から、資料「審議7」に基づき、新年俸制の給与構成の基本的な考え方について説明があり、審議の結果、本方針で制度設計等を進めることが承認された。主な意見等については、次のとおり。
- ・新年俸制における評価制度の詳細は決まっているか。
- (回答) 評価の仕組みについてはおおよそ設計できているが、評価をいつ行うか等の詳細については今後検討を行う予定である。
- (8) 国立大学法人豊橋技術科学大学経営協議会の運営に関する取扱いの制定について
児島事務局長から、資料「審議8」に基づき、国立大学法人豊橋技術科学大学経営協議会の運営に関する取扱いの制定について説明があり、審議の結果、承認された。
- なお、文言等の軽微な修正に係る取扱いについては、学長に一任とすることが、併せて承認された。

[報告事項]

- (1) 令和2(2020)年度施設整備費概算要求について
大貝理事から、資料「報告1」に基づき、要求事項の精査について、学長に一任することが承認されていた、令和2(2020)年度施設整備費概算要求について、6月13日付けで文部科学省へ提出した旨、報告があった。

[その他事項]

- (1) 最近の国立大学法人をめぐる動向について
学長から、資料「その他1」に基づき、国立大学をめぐる最近の動向について、説明があった。
- (2) 豊橋技術科学大学関係新聞記事等について
学長から、資料「その他2」に基づき、2019年5月22日から2019年6月25日までに掲載された本学関係新聞記事について、説明があった。

以 上